

Title	ごあいさつ
Author(s)	田口, 鐵男
Citation	癌と人. 36 P.1-P.1
Issue Date	2009-05-11
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/23575
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

ご あ い さ つ

理事長 田 口 鐵 男*

皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は「財団法人大阪癌研究会」に格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本財団は昭和10年に癌の治療予防法の研究を行い、人類の福祉増進に寄与したいという目的から、大阪の財界をはじめ有志の方々からの熱意とご支援により「大阪癌治療研究会」という名称で設立され、その後、広く癌の基礎研究面をも含めた助成ならびに癌の知識の普及活動等を行うことを契機に、昭和39年に「財団法人大阪癌研究会」と名称を改め、現在に至っております。

このような背景をもとに、本財団では癌に関する学術研究助成と、知識の普及活動を積極的に展開し、癌医学の発展と全人類の悲願である癌の撲滅に向かって社会的使命を果たすべく、地道な活動を続けております。

今までも、昭和43年から「乳がんの集団検診」、昭和52年からは「大腸癌の集団検診法の研究・開発」に着手し成果を積み上げ、ご承知のとおり現在では公的機関や医療機関で実施されるようになり、先駆者としての役目を果たしてまいりました。

今後も、引き続き癌の治療・研究者を支援し、かつ、癌に関する予防と正しい知識を修得するための普及活動に努力し、その使命を全うしたいと考えておりますので、従来同様皆様方の暖かいご支援を心よりお願い申し上げます。

最後に、現在実施しております主な事業を紹介させていただき、本号発刊のご挨拶とさせていただきます。

1. 「一般学術研究助成事業」

癌に関する研究機関に所属する研究者から、癌に関する基礎的・臨床的研究を公募し、優秀な研究に研究費を助成

2. 「癌臨床試験研究助成事業」

癌の予防・診断及び治療に関する研究者に、研究・シンポジウム・講演会及び研究会等に必要経費を助成

3. 「癌の知識の普及活動事業」

最近の癌医療や研究等を紹介し、癌に関する正しい知識の普及を主目的とした会誌「癌と人」を刊行して、多くの図書館や健康管理センター等に無償配布

* (財)大阪癌研究会理事長、大阪大学名誉教授